前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	(にあっては名称)					1	主			ては主たる	る事業所	の所在地	1)	
名 高雄工	業株式会社					Ī	─ 〒 498-0066 所 愛知県弥富市楠3丁目13番地2							
本票作成	本票作成 部署名: 岡山事業所 管理課													
主たる業	主たる業種 ^{分類} コード 31 業種名: 輸送用機械器具製造業													
事業の 概 要														
	番号	<u>1</u> .		工	場等の	名称					所	在 :	地	
	1	D 岡山事業所						岡山市北区御津伊田1028番19						
県内の														
主な														
工場等														
特定事業		<u> </u>	然料等原	原油換算1,	500kll	上 🗆 ②)バス・トラ	ック1	100台、	タクシー2	50台以上	: 3)CO ₂ 換算3,	000t以上
の該当要	件		に場等の	7数		1 所	•	D車	国両台数	文 (②記	该当の場	合)		台)
温室効果な	ブス基	ま 準年	度(全	<u></u> 和 元	年度)	(令	和 4	,) 年度技	非出量	目標名	F度(~	令和	6 年度)
排出量				15,727 t	CO ₂			1	13, 664	t CO ₂			14, 940	t CO ₂
	:	番号		工:	場等の	- 名称				(令和	4)	年度排	出量	
		① 岡山事業所											13, 664	t CO ₂
<u> </u>	<i>k-k-</i>													t CO ₂
主な工場の排出量	等													t CO ₂
														t CO ₂
														t CO ₂
														t CO ₂
		十画其	期間:		 令和	2 年度		<u> </u>	令	和 6	年度		(5	箇年度)
削減目標 達成状泡			総排出	出量基準			三度削減	実約			削減率		目標道	 屋成
建规机		√	原単位	立基準		9.2	C	%		5.	0 %	☑ 遠	越成	□ 未達
	刘	皇室効	果ガスの	の排出量と	密接な関	係をもつ値	あ内容		-		原単位当7	こり排出	量	
(原単位基 の削減目標	準	生産数量						基準年度 (4)年度 目標年度						
選択してい 場合に記入	る							0. 303						
場可に記入	.)						k	g	CO ₂ /(個)	kg CO ₂ /(個)	kg CO ₂ /	(個)
(該当事業				- F-41		0). Ita	Lar		HB7-7-7	4. I+ / A ~		F\	J4. 5 J
ベンチマー	´ -	対	聚 事業	の名称	 	ベンナマ	マーク指	漂		関連	汝値(令和	1 4	年度)	達成率等
指標の状														
【吊巾净巾	汨の	自己記	平価】											

前年度、コロナ禍と減産等により操業短縮及び人員配置の変更で生産効率が低下していました。令和4年度は、前年度に対し生産量が増加し18%増になりました。エネルギー使用量は14%の増加になりましたが、(令和3年度 (0.02) は (0

省エネ活動及び電力会社のC02排出係数減少(0.000531tC02/kWh \rightarrow 0.000529tC02/kWh)により基準年度の原単位基準 0.303kgC02/個 に対し9.2%向上の結果になりました。

(5箇年計画の3年経過時点での平均5.8%向上、前年度0.284kgC0/個に対して約3.2%向上)

7 .	LLL	14.	μ	<u> </u>	٠ıI '
	ИH:	進	1/1	\ #	:11
М.	1 117	, p	· //-	^ II.	ויו.

- ・省エネ法に基づく管理体制を整備 ・IS014001に基づく管理体制を整備

「日博削減変達式のために宝族」を世界及び今後の取組し

【目標削減率達成のために実施	した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山事業所	(令和4年度実施分) ・HUB、CVJ工場エアー漏れ対策 ・HUB熱処理設備エアー消費削減対策 ・HUB1工場熱処理ミスト対策による空調負荷軽減対策 ・CVJ工場LED通路照明更新 (今後実施予定分) ・HUB1、2工場空調設備更新 ・HUB1、2工場空調集中コントローラー更新 ・HUB1、2工場キュービクルマルチメーター更新 ・HUB3工場空調デマンド機能追加 ・HUB3工場コンプレッサ台数制御化 ・HUB工場エアー流量計設置 ・HUB、CVJ工場エアー漏れ対策(継続) ・HUB熱処理設備エアー消費削減対策(継続) ・CVJ工場コンプレッサ設定圧力変更 ・HUB工場オークマ設備オーバーホール ・新規設備省エネ機器導入

【森林保全等吸収源対策への取組】

■ 2/2/14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
県内で の取組		工場の緑化保全 緑化推進用自販機の売上収益一部を緑化推進機関へ募金						
その他	無							

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組		2013年6月末より太陽光発電システム稼働(700kW容量) 2019年8月より増設太陽光発電システム稼働(720kW容量)
その他	無	

【その他特記事項】